



千葉県循環器病センター 看護師募集案内



千葉県マスコットキャラクター
チーバくん

Access

- 電車でのアクセス**
 東京駅から
 京葉線または総武線で内房線「五井駅」まで行き、小湊鉄道に乗り換えて「上総牛久駅」で下車します。(乗車時間:約1時間40分)
 大多喜・鶴舞・湯原行きいずれかの小湊バスに乗りし、「鶴舞病院入口」または「千葉県循環器病センター前」で下車します。(乗車時間:約20分)
- 高速バスでのアクセス**
 八重洲口前「京成高速バスのりば」から高速バス「茂原駅行き、勝浦・御宿・安房小湊行き」に乗り、「市原鶴舞バスターミナル」で下車します。(乗車時間:約1時間)
 4番乗り場で牛久駅行きの小湊バスに乗りし、「千葉県循環器病センター前」で下車します。(乗車時間:約10分)
- 車でのアクセス**
 東京・千葉五井方面から
 「館山自動車道市原IC」で降りて国道297号線を「勝浦・大多喜方面」へ進み、国道409号線との交差点(米沢交差点)を過ぎ、次の信号を左折して4Kmほど進み、「鶴舞小学校」の先の信号を左折します。
- 車でのアクセス**
 茂原・一ノ宮方面から
 国道409号線を「木更津・牛久方面」に進み、「蔵持」の信号を左折、最初の信号を右折して1Kmほど進み、「鶴舞桜ヶ丘高校」の先の信号を右折します。
- 車でのアクセス**
 羽田空港木更津方面から
 アクアライン経由「館山自動車道木更津北IC」で降りて、国道409号線を「茂原・牛久方面」に進み、国道297号線との交差点(米沢交差点)を右折、次の信号を左折して4Kmほど進み、「鶴舞小学校」の先の信号を左折します。



千葉県循環器病センター

http://www.pref.chiba.lg.jp/junkan
 〒290-0512 千葉県市原市鶴舞575
 Tel. 0436-88-3111 Fax. 0436-88-3032
 E-mail. junkan@mz.pref.chiba.lg.jp

微笑みと優しさをそえて、 患者さんの目線に立った看護を。

病気とたたかう患者さんとご家族に寄りそい、自立した生活を取り戻すまでサポートすることが、看護師の仕事。とりわけ循環器系疾患の背景にある生活習慣病の治療には、根気強いケアが欠かせません。微笑みと優しさをそえて患者さんと接することができる、仲間を待っています。

千葉県循環器病センターの特色

- 循環器病に関する高度かつ専門的な医療を提供するとともに、充実した一般医療サービスを提供しています。
- 循環器病をはじめとする患者さんが早期社会復帰するためのリハビリテーションを確立、普及させることを目標にしています。
- 地域医療機関との連携の強化を図りながら、幅広い一般診療も行い、地域中核病院としての役割も果たしています。
- 基幹災害医療センター、救急基幹センターとしての機能を担っています。

当院の特徴

脳卒中や心筋梗塞などの循環器病に対する高度医療

地域の中核病院

ガンマナイフ

脳深部や手術が危険な部位の病巣に、放射線的一种であるガンマ線を集中的に照射して破壊するガンマナイフ治療。短時間で治療できる最新鋭の機器を導入し、医師・看護師・放射線技師・医療事務がチームを組み、安全で高精度かつ高効率な治療を実践しています。



ハイブリッド手術室

平成26年12月から、血管撮影室と手術室が融合したハイブリッド手術室の運用を開始。大動脈瘤に対する人工血管内挿術や経皮的心房中隔欠損閉鎖術などのカテーテル治療を行います。直ちに手術に移行できるため、より安全に治療が行えるようになりました。



DMAT

DMAT (Japan Disaster Medical Assistance Team) とは、大地震や航空機・列車事故といった災害時に被災地へ迅速に駆けつけ、救急治療を行うための専門的な訓練を受けた災害派遣医療チームのこと。当センターはDMAT指定医療機関となっており、そのための医療チームを有しています。



看護外来

てんかん外来、禁煙外来では医師とともに、個々に寄り添うこと、糖尿病看護外来では、重症化する可能性の高い患者さんへ重点的な生活指導を実践します。ストーマ外来、スキンケア外来では、ストーマや難治性創傷と向き合い、早期治療・再発予防・安心を目指します。



病院理念

1. 患者さん中心の医療

インフォームド・コンセントに基づく患者さんの意思を尊重し、全人的な医療を実践します。

2. 医療安全の確保

医療安全体制を確立し、安全性を優先した医療を実践します。

3. 高度・先進的医療

循環器・脳神経疾患に対する専門施設として良質な高度先進医療を提供します。

4. 救急・災害医療

救急基幹センター、災害拠点病院として救急医療・災害医療に対応します。

5. 地域医療との連携

近隣の医療機関と密接に連携し、中房総地域全体の地域医療の向上をはかります。

6. 医療人の教育・育成

教育施設として一人ひとりを大切にする豊かな人間性と使命感を持った医療人を育成します。



循環器病の治療と生活習慣病の全身看護

当センターは先天性心疾患、心血管系障害、脳血管系障害に対する医療と、その背景にある生活習慣病に対する専門看護を提供しています。

脳血管疾患

発症直後から脳卒中急性期の患者さん(脳出血、脳梗塞、くも膜下出血等)の治療やリハビリを提供する脳卒中ケアユニットを有し、急性期からリハビリ期まで質の高い看護を提供。



先天性心疾患 (成人先天性疾患)

患者さんとご家族に対し、発達段階に合わせた療養生活の指導と相談を行っています。成人後は成人先天性心疾患診療部で、社会心理的な問題等に対しチーム医療を提供しています。



心臓疾患

心臓疾患では、刻々と変化する患者さんの状態把握と急変対応を行います。安定したら患者さんが病状や障害を受け入れられるよう、患者さん自身の生活の視点から生活指導をします。



急性動脈閉塞

急性動脈閉塞は1分1秒を争う状況で、迅速に血栓除去の治療を行います。禁煙や食事など、動脈硬化を予防するための日常生活指導も行っています。



糖尿病・腎疾患

糖尿病患者・腎不全患者に生活指導や透析予防指導を行い、神経障害、血流障害、抵抗力低下による足のトラブル予防教育など療養支援を行います。



教育体制

「千葉県民の健康づくりに貢献し、質の高い医療サービスを提供する」という目標のもと、一人ひとりの循環器看護教育とキャリア開発を連動させた教育を特徴としています。新人教育では、各部署の特徴となる看護に重点を置きながら、実践能力を段階的にステップアップするように考えられています。

新人教育では、急性期の対応や循環器系疾患の看護技術と知識を経験豊富な看護師・医師などから学び、チューターや実地指導者のサポートを受けながら現場の中で身に付けていきます。



1年目 新人看護師のスケジュール

4月 入職時オリエンテーション
安全な移送・移乗
安楽な体位スキンケア
心電図の基礎・装着と管理



千葉県マスコットキャラクター
チーバくん

5月 感染管理
安全な輸液管理・シリンジポンプ・
輸液ポンプ
不整脈の見方

6月 尿道留置カテーテル管理

実践でも役立つ
研修が充実



チューター・実地指導者制

チューターは、主に新人看護師が深刻なリアルティショックに陥らないように精神的支援を行い、実地指導者は基本的看護技術、知識、態度についての指導を行います。

チューターと
新人です

チューター

新人看護師



2022年
同じ学校の
卒業生です

11月 看護倫理

1月 1年の振り返り

1年の頑張りを
認めてもらえる



7月 フレンドシップ

8月 静脈確保

患者さんの目線
で看護を実践!



新人ナースから



2022年入職

当センターは、専門職による講義や実技研修の機会が多くあります。研修での学びは臨床で活かすことができるため、自信につながります。患者さん中心の医療を第一に考え、安心・安全に看護を提供できるよう日々継続学習し、患者さんや家族に寄り添うことのできる看護師になりたいです。

先輩ナースから



2006年入職

当センターでは看護職員クリニカルリーダーを使用しています。リーダーレベルに合わせた院内研修があり循環器の病態や看護を学ぶことができます。そのほかにも専門職による講義もあり看護師としてのスキルアップができる職場です。

循環器看護基礎コース

クリニカルリーダーレベルI~IIまでの看護師を対象に、病態生理と急性期から回復期の看護の基礎を学びます。毎月1回開催されます。

開催月	項目	ねらい	講師
5月	循環器疾患をもつ患者の看護	循環器系の構造と機能及び健康障害の病態検査・治療を理解する フィジカルアセスメントを含めて、循環器内科看護を学ぶ	循環器医師 慢性心不全認定看護師
6月	心臓血管外科疾患をもつ患者の看護	心臓血管外科疾患に関わる病態生理を学び、手術・治療を理解する フィジカルアセスメントを含めて、周手術期看護を学ぶ	心臓血管外科医師 集中ケア認定看護師 集中治療室看護師
7月	下肢血行障害・糖尿病性下肢障害・慢性腎臓病性下肢障害を持つ患者の看護	末梢動脈疾患や下肢障害の病態検査・治療を理解する フィジカルアセスメントを含めて、下肢障害における看護を学ぶ	心臓血管外科医師 皮膚・排泄ケア認定看護師
8月	脳神経疾患をもつ患者の看護	脳神経系の構造と機能及び健康障害の病態検査・治療を理解する フィジカルアセスメントを含めて、脳神経看護を学ぶ	脳神経外科医師 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師
9月	循環器作動薬の知識 急変時の対応	循環器疾患・脳神経疾患関連で使用頻度の高い薬剤の作用と副作用、注意点を理解する 情報をアセスメントし、緊急時の対応を考慮することができる	薬剤師 集中治療室看護師
10月	循環器領域で必要な検査の見方とアセスメント	循環器領域で必要な検査とその注意点を理解する 不整脈心電図の読み方がわかる	放射線技師 慢性心不全看護認定看護師
11月	リハビリテーション	心臓リハビリテーションの目的と方法について知る リハビリの目的と機能回復や残存機能を維持するための方法を理解する	心臓リハビリテーション指導士 理学療法士
12月	心不全のトータルケア	長期療養を支え、最後までQOLを維持するための看護を学ぶ	慢性心不全看護認定看護師
1月	退院支援	退院支援に関連した基礎知識を学ぶ 患者が、退院後も安心・安全な療養ができるための多職種連携について知る	医療ソーシャルワーカー 退院調整看護師
2月	チーム医療	患者を中心としたチーム医療と看護の役割を知る	認定看護師会

院内継続教育

	レベルII (一人立ち) 2~3年目	レベルIII (一人前) 4~5年目	レベルIV (ジェネラリストI) 実践モデル 6~10年目以上	レベルV (ジェネラリストII) 教育的役割 11年目以上
職務目的	確実な看護技術を習得。メンバーとして主体的に看護を実践。	看護実践において適切な看護サービスを提供。	実践モデルとなり、リーダーシップを發揮。質の高い看護サービスを提供し部署の目標達成を推進。	教育的役割を担い、優れた看護実践能力を用いて看護の質の向上に寄与。リスクマネージャー、感染リクナー、退院調整看護師、臨床指導者などの役割を担う。
研修	ケーススタディ発表会、リーダーシップ研修など	プリセプターフォローアップ研修など	フィジカルアセスメント(上級編)研修、看護リフレクション研修など	看護倫理研修、看護診断研修など

院外・海外研修派遣と国内・外の学会発表などにも参加しています。

チーム医療

1人の患者さんに対して複数のメディカルスタッフが連携・協働して治療やケアにあたる、「チーム医療」を推進。医師、コメディカル、認定看護師・専門看護師がチームに加わることでそれぞれの専門スキルを発揮しています。看護師独自のアセスメント力や判断力が求められる場面も多く、患者さんのQOL (Quality Of Life、生活の質) の維持・向上をサポートしています。

心臓リハビリテーションチーム



心臓リハビリテーションは、心筋梗塞、狭心症、心臓手術後の患者さんが快適な生活を取り戻すための総合プログラム。多職種が連携して運動療法、生活指導、カウンセリングなどを実施します。

院内感染対策チーム (ICT)

院内感染対策チーム (ICT) は医療関連感染から患者さんの命を守り、さらにメディカルスタッフ自身の安全を守るための活動を行っています。感染を予防するには、まず手指消毒や手洗い、状況に応じた手袋、マスク、エプロン等の着用など、感染に対する予防策を徹底して実施することが必要です。また、抗菌薬の適正使用や、環境整備も重要です。院内感染対策チームでは多職種が協働して、感染症サーベイランス、病棟ラウンドによる感染症対策実施状況の把握、スタッフへの指導などを行っています。

褥瘡対策チーム



褥瘡対策チームラウンドでは、創傷治癒過程に沿った評価・アセスメントの方法、処置の継続方法について検討し病棟スタッフと目標を共有します。栄養状態・内服や注射薬等の治療状況・ADLの現状と今後に向けた運動療法を含め、リンクナースは多職種連携の架け橋となり予防ケアを推進し、褥瘡治癒を目指しチームで取り組んでいます。

他にも、糖尿病療養指導チーム、口腔ケアチームなどが活動しています。

呼吸ケアチーム

呼吸ケアチームは、安全な人工呼吸器管理や、質の高い呼吸ケアを実践するため、医師、臨床工学技士、理学療法士、看護師と共に組織横断的な活動を行っています。呼吸ケア支援として、呼吸ケアチームラウンドを実施し、人工呼吸器離脱にむけた評価と助言、呼吸に関連した相談対応、問題解決を行っています。特に当院は、低心機能の患者の手術を行うことが多く、患者の状態にあった術前呼吸訓練方法を行い、呼吸器合併症予防に努めています。

認定看護師 8名

- ・皮膚・排泄ケア認定看護師
- ・脳卒中リハビリテーション看護認定看護師
- ・糖尿病看護認定看護師
- ・感染管理認定看護師
- ・慢性心不全看護認定看護師
- ・集中ケア認定看護師

認定・専門看護師資格取得支援

病院全体の看護レベルを向上させるため、実務経験5年以上で認定看護師・専門看護師の資格取得を目指す皆さんに対して研修費および修学の一部を補助するなど、積極的にサポートします。

慢性心不全看護認定看護師



心不全患者さんや家族の思いを傾聴し、心不全と向き合いながら療養生活ができるように、医師と相談しながら心不全の増悪予防のための生活調整支援や意思決定支援を行っています。

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師



リハビリテーション看護は生涯に渡り提供されるケア。人間の可能性を信じて最後まであきらめないことが大事です。認定看護師は患者さんやご家族の身近な存在として相談・調整役を担っています。

TOPICS

ワークライフバランス

4週8休制で、祝日勤務は代休があります。育児休業は3年間取得可能。子育てをしながら働く看護師のワークライフバランスを充実させるため、病院内に保育所を設置。24時間お子さんを預けられるので、夜勤でも仕事に集中することができます。



職員寮

病院の敷地内に単身者用の看護師寮があります。新規採用者のほとんどが入寮可能で、入居年数の制限はありません。間取りは1Kで、キッチン、バス、トイレ、冷暖房を完備。備え付けのベッドは収納式ですので、空間を効率よく使えます。



特定行為研修修了者

看護の専門性を踏まえたとて包括指示にて創傷管理・水分栄養管理に係る特定行為を実践しています。患者さんの意思を尊重し、必要な時にタイムリーで安全にケアを提供できることは、患者さんにとって非常に有益なことであると痛感し、医療チームの一員として日々その人にとっての最良に努力します。



皮膚・排泄ケア特定認定看護師

千葉県 てんかん拠点病院

「てんかんセンター」を設置し、てんかん患者さんに対する包括的医療を行っています。診断に有効なビデオ脳波室を3室備え、難治性てんかんに対する外科手術も行います。また、令和2年にはてんかん診療拠点病院に指定され千葉県のてんかん診療の中心となって活動しています。



地域連携 (地域医療連携室)

循環器系疾患のセンター機能を果たしているほか、地域中核病院として一般医療も担っています。地域の診療所や病院からご紹介いただいた患者さんに診療等を行い、当センター周辺に暮らす皆さんの健康と安心を支えています。

